



# 新生北海道ベースボールリーグ概要

2021年10月16日

# 【新生北海道ベースボールリーグ組織】

代表理事 篠田信子 (富良野)

事務局長 出合祐太 (DOLEAGUE代表)

理事 瀧元誠樹 (札幌大学 副学長)

理事 福永敬弘・齋藤邦弘 (砂川)

理事 高谷秀虎・倉 晃範 (滝川)

理事 宮本鎮栄・泉 裕 (富良野)

# 【理 念】

- ・ ビジョン 1 「社会課題解決」  
スポーツ×社会課題 地域経済活性化に寄与する
- ・ ビジョン 2 「コミュニティ開発」  
球団が地域と地域を繋げ新しい出会いと  
活気溢れる地域を目指す
- ・ ビジョン 3 「人材育成」 既存の環境を活かしつつ、  
選手の能力を数値化  
セカンドキャリア支援  
海外から夢を持ち挑戦する若者を育てる。

# 【育 成】

- 1 各球団に監督、トレーナーを配置をする
- 2 公式戦  
セントラル方式とする（1会場で3球団が試合を行う）
- 3 シーズン  
5月中旬～9月上旬（4月下旬～5月中旬まではオープン戦）
- 4 ゲーム実施日  
土日祝に実施
- 5 試合数  
公式戦 1球団 30試合（ホーム15試合、アウェイ15試合）  
交流戦実施予定 総試合数 約40試合
- 6、セカンドキャリアの支援  
通信制大学と連携し資格取得・就職支援

※関係者含めて1会場に集めることにより集客を図り地元の消費を促す  
土日公式戦に合わせてイベントを開催しやすい  
試合日数を減少しコスト削減と時間の効率化

北海道で暮らしながら  
プロ野球選手を目指しいつかは定住へ  
～関係人口を増やす～

移住定住促進

球団関係者約30名が移住⇒定住へ

地元雇用確保

地元企業での就業（正社員orフルタイムも可能）

人口減少対策

引退後定住⇒家族を持ちながらHBL選手継続可